

140209その他の飲食店における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	12 ～ 13	就業中、厨房で包丁を載せたまな板を両手で持ち、反時計回りに90度回転し移動しようとしたとき、手で押さえていなかったため、包丁がまな板の上で滑り、左前腕に突き刺さって刺創を負った。	55	8	364	10～ 29
2	2020	1	13 ～ 14	ハンバーガー店厨房でハンバーガー製造途中、ガス台で温めていたクラムチャウダーを確認に行った際、野菜洗浄等で濡れた床で足を滑らせて、玉ねぎ絞り機へ倒れ込んで左肋骨を折った。	49	2	417	10～ 29
3	2020	1	21 ～ 22	ドリンクを作成する場所の入口で、ドリンクを運ぶときに段差で滑って転倒し、右足首を骨折した。	26	2	417	1000 ～ 9999
4	2020	1	15 ～ 16	店舗調理場で業務用製氷機に向かって氷の準備をしていたとき、別の従業員がお湯の入った鍋を持って背後を通過しようとした。通過する前に「通ります。」と声掛けを行ったが、被災者は気付いておらず、通過のタイミングで振り返り移動しようとしたため、ぶつかって鍋がひっくり返り、左腕にお湯が掛かり、熱傷を負った。	29	11	921	1～9
5	2020	1	9 ～ 10	2階病室前で朝食の入った台車を移動するとき、台車は自動で自分は後ろを向いて自動ドアの方へ引いた。そのとき、自動ドアが完全に開いたことを確認せず、進んだため、自動ドアと自動台車の間に手を挟み、左手関節を骨折した。	61	3	362	50～ 99
			9	調理場で、前日に使用したフライヤーの廃油を片付けるため、廃				30～

6	2020	1	10	油缶（約10kg）を台車に載せようとしたところ、腰椎を捻挫した。	52	19	921	49
7	2020	1	17 ～ 18	厨房内で、水菜をまとめて切ろうとした際に包丁が滑り、添えていた左手の親指に包丁が触れて切創を負った。	21	8	364	10～ 29
8	2020	1	12 ～ 13	施設内で、トレーを持ち移動中、ビニールエプロンが長靴にまとわりつき、台車に右足がつかず転倒した。その際、左膝に打撲傷、骨折、血腫を負った	68	2	417	1～9
9	2020	1	13 ～ 14	工場内で、段ボールを取りに行こうと階段を下りた際、踊り場で足を滑らせ、右腓骨遠位端骨折を負った。	54	19	413	10～ 29
10	2020	2	14 ～ 15	厨房内でネタを取りに行くときに、サンダルを踏んで滑って転倒し、左手を床について骨折した。	18	2	379	10～ 29
11	2020	2	23 ～ 24	事業所内ホールで掃除中に机を往復移動していたところ、首から肩甲骨に痛みが走り、頸椎捻挫および背中に挫傷を負った。	25	19	391	1～9
12	2020	2	9 ～ 10	給食室で、スライサーでキャベツの千切り後、残ったキャベツを取り除く際、右手第2指に創傷を負った。	47	8	165	1～9
13	2020	2	19 ～ 20	ごみ箱のごみを右手で押し込んだ際、コーン缶の蓋の縁に接触して、小指に切創を負った。	21	8	521	10～ 29
14	2020	2	10 ～ 11	スライサーを使用してキャベツの千切りをしていた際、右手を刃に近づけすぎて、中指・薬指に創傷を負った。	23	8	379	10～ 29
			17	店舗で、フライヤーの拭き上げを行っていた際、勢い余ってフラ				30～

42	2020	7	15 ～ 16	施設内エレベータで、帰宅のため歩行中、床と靴の摩擦でつまずき前方へ右手をつき転倒した。その際、右肩を脱臼した。	71	2	417	1～9
43	2020	7	19 ～ 20	病院厨房内で、配膳車を後ろ向きに引いた際、段差（10cm）につまずき、右足が配膳車の下敷きとなり、右足関節三角靭帯断裂、右足関節外側靭帯損傷を負った。	55	7	362	10～ 29
44	2020	7	10 ～ 11	新型コロナウイルスの感染者が来店し、その対応に当たったため、濃厚接触者となりPCR検査を実施したところ感染が判明した。	28	90	911	1～9
45	2020	8	16 ～ 17	店舗内調理場で、包丁で食材をカット中、食材に添えていた手を滑らせ、左手小指の先を5ミリほど切った。	34	8	364	1～9
46	2020	8	10 ～ 11	厨房で麦茶を作る作業中、寸胴で煮出した麦茶に氷を入れるため、ステンレス作業台下のスノコ棚板に置き、寸胴をスライドさせた。その際、不安定になり熱い麦茶がこぼれ、右足甲に火傷を負った。	60	11	364	1～9
47	2020	8	11 ～ 12	店内で開店前の準備作業中、前屈みの姿勢で店内の掃き掃除を約20分続けていたとき、テーブルと椅子を元に戻そうと思い、起き上がろうとした。そのとき、突然、腰部に激痛を感じ動けなくなって、腰部に挫創を負った。	53	19	611	1～9
48	2020	8	10 ～ 11	店舗内洗い場で、番重（運搬容器）を3枚持ち歩行中、足下のゴミ箱につまずき、シンクに脇をぶつけ、脇骨を折った。	70	3	416	30～ 49
49	2020	8	13 ～ 14	厨房のシンクで、給茶機のタンク（15?×26本）に水を入れる作業中、満水になったタンクを台車に移す際、腰を圧迫骨折した。	69	19	921	10～ 29
			11	厨房内で、サツマイモを切る作業中、サツマイモが滑り、左手親				50～

59	2020	10	13 14	厨房内にて寸胴鍋で1?の牛乳を湯煎し温めた後、鍋を持ち運ぶため、鍋の左右の取っ手を1枚のタオルの両端で掴み、持ち上げたところ、タオルの弛んだ部分がガス台に引っ掛かって右手を放してしまい、傾いた鍋から熱湯が勢いよくこぼれたため、右前腕に掛かり熱傷を負った。	47	11	715	1~9
60	2020	10	13 14	洗浄室にて洗浄機で食器を流す作業をしているとき、洗浄機流し口付近へ移動しようとして、濡れている排水溝の蓋に足を滑らせ、お尻から転倒し、右手首をついて骨折した。	65	2	416	10~ 29
61	2020	10	22 23	当社料理店敷地内駐車場で、洗濯する物を入れたバケツを持って、洗濯機のある場所へ歩いたところ、地面の窪みにつまずいて転倒し、右手小指（基節骨）を骨折した。	43	2	417	100 ~ 299
62	2020	10	18 19	ホテル3階で会場設営しているとき、左手で長テーブル（60cm×1800cm）の持ち手を持って運んでいたところ、手を滑らせ、左足の爪全体に落下し、足の指を骨折した。	40	4	419	100 ~ 299
63	2020	10	15 16	保育園厨房でおやつ配膳準備中、牛乳約6本を抱えて移動していたところ、洗い場前のモップ洗いおけにつまずいて転倒し、左肘を骨折した。	60	2	417	1~9
64	2020	10	18 19	店内で、アクリル板を清掃中、踏み台から下りる際、バランスを崩し足が滑り、手摺に胸部を打ち、左肋骨を折った。	52	1	371	1~9
65	2020	10	0 1	飲食店で調理業務中、1ヶ月半ほど前、冷蔵庫から食材を取ろうとしゃがんだ（膝を曲げて姿勢を落とした）際に左膝に痛みと違和感があった。その後、新型コロナによる休業後、再開に向けた店舗掃除の際、昇降運動や体をねじるなど、普段しない動きをして痛みが増し、左大腿骨内踝骨壊死を発症した。	56	19	921	1~9
66	2020	10	10 11	温めた大鍋を2人で持って移動中、回転釜の縁に鍋が当たりぐらつき、手袋をしていない左手で鍋を掴んでしまい、鍋のめんつゆが右手に掛かり、両手に火傷を負った。	64	11	391	1~9

67	2020	11	14 ～ 15	野菜下処理室で調理中、ペティナイフで玉ねぎの芯を取り除いていた際、左母指球を切った。	23	8	364	10～ 29
68	2020	11	0 ～ 1	勤務が終わり、検査前から鼻水と少しの味覚障害があり、PCR検査による陽性判定を受け新型コロナウイルス感染症による肺炎を発症した。	24	90	911	10～ 29
69	2020	11	19 ～ 20	デリバリー業務のため三輪バイクで片側一車線の信号のある交差点に進入したとき、右折のため交差点に進入してきた相手方と衝突し、顔、左手、両足に切傷および打撲を負った。	17	17	231	10～ 29
70	2020	11	14 ～ 15	店舗厨房内洗い場で厨房機器の洗浄中、手を滑らせて、牛肉用の調理器具の刃で、左手薬指に挫傷を負った。	26	8	391	50～ 99
71	2020	11	8 ～ 9	店内キッチンで煮沸消毒の湯を捨てる時、湯気が右手拇指に当たり火傷を負った。	17	11	529	10～ 29
72	2020	11	14 ～ 15	下膳車にあるトレーを洗浄するため取り出そうとした際、床が濡れていたため滑って転倒し、右肩を損傷した。	66	2	417	10～ 29
73	2020	11	20 ～ 21	倉庫内で、間仕切り壁（10kg）を外に出すため、壁倒れ防止用のワイヤーを外した際、壁5枚が右足の上に倒れてきて甲を捻挫した。	22	5	419	10～ 29
74	2020	12	17 ～ 18	ピザの配達業務中に、原動機付き自転車を運転し、信号機のない交差点に一時停止せずに進入して、左方から来た四輪車と衝突し、膝下裂傷、胸部打撲を負った。	21	17	231	10～ 29
75	2020	12	13 ～ 14	店内ではマスク着用で仕事をしていた中、PCR検査陽性者が出たため検査したところ新型コロナウイルス陽性となった。	37	90	911	10～ 29

85	2020	12	13 ～ 14	店内ではマスク着用で仕事をしていた中、具合が悪くなり、PCR検査を受けたところ新型コロナウイルス陽性となった。	30	90	911	10～ 29
86	2020	12	13 ～ 14	店内ではマスク着用で仕事をしていた中、具合が悪くなり、PCR検査を受けたところ新型コロナウイルス陽性となった。	32	90	911	10～ 29
87	2020	12	13 ～ 14	店内ではマスク着用で仕事をしていた中、具合が悪くなり、PCR検査を受けたところ新型コロナウイルス陽性となった。	28	90	911	10～ 29
88	2020	12	13 ～ 14	店内ではマスク着用で仕事をしていた中、具合が悪くなり、PCR検査を受けたところ新型コロナウイルス陽性となった。	30	90	911	10～ 29
89	2020	12	10 ～ 11	事業所調理場内で、そば打ちで包丁を使用しているとき、手が滑って包丁が手に当たり、右母指および示指に切創を負った。	27	8	364	1～9
90	2020	12	9 ～ 10	事業場で朝の検品作業時に、油の入ったパック（3kg）を片手に3パックずつの計6パック（18kg）を高さ約1mの作業台に置こうとして持ち上げた瞬間、胸部軟骨を折った。	68	19	611	50～ 99
91	2020	12	22 ～ 23	ダイニングキッチンで、フードスライサーのカバーを外して掃除をしていた。その際、電源を入れたままであることを失念し、回転中の刃を掴んで向きを変えようとして、右手のひらに切創を負った。	20	8	165	100 ～ 299
92	2020	12	13 ～ 14	パントリー内の冷蔵庫から、一升瓶の蓋を持って取り出したとき、蓋が外れて瓶が右足に落下し、薬指に挫傷を負った。	43	4	529	30～ 49
93	2020	12	9 ～	介護施設厨房内で、食事の準備中、利用者や職員が新型コロナウイルスに感染し、感染者の使用した食器の洗浄や陽性者の対応に	73	90	911	1～9

			10	より、新型コロナウイルス感染症を発症した。				
94	2020	12	16 ～ 17	事業所厨房内で、脚立を使って2m上の棚から在庫のテイクアウト カップを取ろうとした際、コンクリートの床に脚立ごと落ちて足 を痛めた。	25	1	371	1～9
95	2020	12	9 ～ 10	大学内の通路で、自転車から降りて押していたが、再び乗ろうと して転倒し、左足をひねり骨折した。	72	2	362	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。